

基本理念

「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」

笠岡市の小中一貫教育構想イメージ図

【学校教育 基本方針】

「学び」「育ち」をつなぎ、自立して共に生きる子どもを育てる

郷土愛の育成

自立した子どもの育成

共生の心の育成

学ぶ力

豊かな心

健やかな体

小中一貫教育の推進

基本的姿勢

- 義務教育9年間を見通した教育課程  
3つの視点「**学びの連続性、系統性**」  
「**育ちの連続性**」  
「**教育環境の連続性**」
- 中学校ブロックごとの目指す子供像，教育目標の設定
- 小・中学校教職員の共通認識と育成・指導の連携・協働
- 学校・保護者・地域の一体となった取組

発達段階に応じた指導

9年間を見通した教育課程の編成

教科担任制	中学校課程	中3	後期	充実・発展
		中2		
		中1		
学級担任制	小学校課程	小6	中期	習熟・接続
		小5		
		小4		
		小3	前期	基礎・基本の形成
		小2		
		小1		

9年間を見通した学習指導の充実

- ◇小中一貫教育指導カリキュラムの活用
- ◇特色ある教育課程の導入
  - ・地域学の実践
  - ・英語・外国語活動の充実
  - ・特別支援教育の充実

児童・生徒の交流  
異学年交流  
学校間交流

- ◇合同学習
- ◇学校行事等の合同実施
- ◇学習指導，生活指導の連携

指導方法と指導体制の充実

- ◇学校経営体制の充実
- ◇指導体制の充実
- ◇小学校高学年への一部教科担任制
- ◇相互の乗入れ授業
- ◇少人数指導，習熟度別学習
- ◇教職員の意識改革と指導力の向上

保護者・地域の学校運営への参画  
学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

こ・保・幼との連携